

今回5人が質問し、  
その要約を掲載しました。

菌 部 一 議員 …… 12P

- ・過疎地域自立促進計画について
- ・地域資源・歴史的資源の活用について
- ・安全管理について

南 條 治 議員 …… 13P

- ・震災後の現在の状況は
- ・統廃合した小学校児童の様子について
- ・各課管理の建物について

余 水 紀 夫 議員 …… 14P

- ・幼稚園について
- ・公共下水道について

関 誠一郎 議員 …… 15P

- ・学校給食食材について
- ・坏地区公民館について

河原井 大 介 議員 …… 16P

- ・東日本大震災を受けて町としての対応の総括は
- ・地場産業育成と町づくりについて
- ・七会診療所の建替えについて
- ・新庁舎（本庁・支所）建設について

## 一般質問

# 町政を問う

# 過疎地域自立促進計画について

## 〈町長〉過疎債を利用し、診療所や主要道路を整備する



その べ じ め  
園部 一 議員

**園部** 進捗状況と財政的にはどのような有為なのか。

**町長** 過疎地域は七会地区が該当で自立促進と住民福祉の向上、地域格差の是正をする。過疎債を利用し、診療所や主要道路を整備する。

**企画財政課長** 6年間の全事業数59件内平成22年度実施は10事業着手、過疎計画全体では17%の進捗率。

**園部** 今回の地震で被害を受けた本庁舎等の復旧も早急に復旧すべきであるが健康と福祉、医療の充実、道路の整備促進も同時進行すべきと思う。

**町長** 七会診療所の建て替えは国民健

康保険運営協議会に諮問中であり、診療棟は築39年経過、場所も急傾斜地として土砂災害警戒地区に指定されているため、過疎債が活用できる期間で建設し、道路は徳蔵倉見線、こび山線、真端線を着手中。

**園部** 高齢者の増える中で、ひとしく公平な医療の恩恵を受けられるよう期待する。

**町長** 財政上、優遇される過疎債を活用し、建設出来れば、道路についても日常生活の利便性、安全確保を図るため進めたい。

## 地域資源、歴史的資源の活用について

### 〈町長〉小松寺の重盛公墳墓をPRし、観光客誘致を

**園部** 来年1月からNHKの大河ドラマ「平清盛」が放映されるが、清盛の長男重盛公のお墓が上入野の小松寺にあるが、ドラマに便乗し町おこしに結びつけたい。

**町長** 小松寺裏の重盛墳墓は県の指定文化財であり、ゆかりの地としてPRに努め、観光客の誘客につなげたい。

**園部** 具体的方策と計画は。

**町長** 観光協会のホームページ等で、小松寺周辺のホールの湯、ふれあいの里等を。

## 安全管理について

### 〈町長〉保護帽を全職員の安全確保に購入配布、消防団へは順次更新

**園部** 職員、消防団に貸与されている保護帽の管理は適正か。労働安全衛生法上の耐用年数は。

**総務課長** F R B、熱硬化性樹脂は5年、ABS製熱可塑性樹脂は3年。

**町長** 東日本大震

**園部** 消防団へも購入を、その他消防器具も耐用年数の過ぎた物は改善をしては。



なんじょう おさむ  
南條 治 議員

## 震災後の現在の状況は

〈町長〉舟渡団地跡地・塩子地内のガレキ集積所は約1か月で処分完了の見通し



舟渡団地跡地

**南條** ガレキ集積

所のガレキ対応は。

**町長** 舟渡団地跡

地・塩子地内の集積

所は8月28日入札。

約1か月で処分完了

の見通し。

**町民課長** 概算で大

谷石1029t、コ

ンクリート類217

t、瓦類351t、

合計1597t。

**南條** 完全復興に

対しての費用と時期

はどの位想定してい

るのか。

**町長** 復興費用が

10億4000万円。

新庁舎建設費・本庁

舎と桂支所の解体費

用等で28億円と想定。

**南條** 今後起こり

得るかも知れない地

震・災害についての

対策は。

**総務課長** 町防災計

画に基づき防災体制

の整備。情報収集と

発信。今年度町消防

団組織検討委員会に

おいて消防組織一元

化について検討いた

だき、一本化される

ことで円滑な対応が

出来るものと考えて

いる。

## 統廃合した小学校

### 児童の様子について

**南條** プール授業

は。

**教育長** 震災により

桂小学校のプールは

本体に被害。プールの

亀裂修理はしない

で解体。桂中学校は

機械室天井落下。今

年度中に復旧。小学

校は文科省規定によ

り各学年12時間。中

学校は1年生のみ必

修10時間。プール施

設のない常北中はホ

ロルの温水プールを

使い水泳の授業を実

施したい。

**南條** 廃校舎の今

後は。

**町長** 全ての施設

を耐震化しての利用

は難しい。

**南條** 教育委員会

管理のその他の建物

## 各課管理の建物について

**南條** 整理してい

くべきと考えるが。

**保険課長** 沢山診療

内科は歯科診療室の

倉庫。七会診療所医

師住宅1棟は処分を

検討。

**産業振興課長** うぐ

いすの里展望風呂は

19年から設備故障で

閉鎖。物産品直売所

ななかい営業不振

の為休止状態。売却

処分を検討。旧町村

単位のキャンプ場は

統廃合。旧常北物産

について。

**教育長** 公民館5

館・給食センター3

施設・幼稚園2施設・

体育館3施設・桂図

書館・コミュニティ

センター城里・伝習

館と合計16施設。使

用していない七会幼

稚園・稼働状況の悪

い施設等は、精査検

討。不必要な施設に

ついては、処分等も

検討。

センターは民間貸与

を検討。

**総務課長** 錫高野・

御前山の消防自動車

車庫は地区で再利用

の希望がない場合は

取り壊し。

**健康福祉課長** 桂保

育所・高田荘は24年

度には整理していき

たい。

# 常北幼稚園経営の将来のビジョンは

〈町長〉民間事業者との整合を図るとともに、民営化についても検討していかなければならない



余水 紀夫 議員



現在の幼稚園校舎

**余水** 園舎は、41

てまいりたい。

年前に建設したものであり、園庭等も道路改良に伴い、以前より狭くなったが、現状をどのように把握しているのか。また、将来の経営の基

本姿勢、ビジョンを伺う。

**教育長**

園舎は、昭和45年3月竣工の鉄

**町長** 園舎は、狭隘であるので、今後、計画的に整備を進め

骨造の平屋建てで、延べ床面積422㎡で、年数がたつてい

**余水**

小松小の体

**町長**

国の補助金

町内に幼稚園・保育園が4園あるので、延長保育も含めて、幅広い範囲で将来の方向性を今後検討していきたい。

育館は、約3年前に建ったもので、これを有効に活用する上でも、幼稚園を小松小へ移転としてはどうか。

も見込めなく、厳しい財政環境なので、移転は難しい。小松小跡地問題については、跡地検討委員会の中でよりよい方向で進ませたい。ただきたい。

## 増井地区の下水道整備を早急に

〈下水道課長〉平成25年度より年次計画の中で整備を進めていきたい

**余水**

上泉・増井

関連公共下水道整備

**余水**

今後の整備

地区の一部3ヘクタールについて、事業認可申請をしたと聞いた。町の今後の計画特に増井地区の整備計画について伺う。

県の計画が認可されれば、町においても県のほうへ認可拡大の申請をしてまいりたい。

**下水道課長** 平成25年度より年次計画の中で整備を進めていきたい。

**町長**

増井地区の

茨城県那珂久慈流域





せき 関  
せいいちろう 誠一郎 議員

## 学校給食について

〈教育長〉一部地元の野菜を利用し、基本的に安全は確認されていると思う

関

現在納入している産地は。安全を確認しているのか。

教育長

4月は九州・四国と順次長野・群馬・千葉、最後に茨城産を使用している。7月以降農協を通して一部地域の野菜を利用している。基本的に安全は確認されていると思う。

関

放射能測定機の導入の考えは。

町長

今回の議会で予算化し導入する。

## 坏地区公民館について

〈町長〉建物・外周部の地盤沈下が認められ、土地も借地の為、解体と判断

関

何故解体するのか。

何故解体す

地も借地の為、解体と判断した。

町長

調査の結果、

関

町作成の報告書は、基礎の沈下、鉄骨部の変化、損傷

建物・外周部の地盤沈下が認められ、土地も借地の為、解体と判断

教育長

地元の区長

は確認されないところ、構造上の損傷は無いとの結果でも解体するのか。

関

坏地区のコミュニティシヨンの場は。

町長

閉校した坏小を利活用する。一度に修理は出来ないが皆さんの協力を得たい。

には解体について理解をいただいている。



被災後の坏地区公民館



閉校となった坏小学校

# 東日本大震災を受けて 町としての総括について

〈町長〉今後、防災計画を見直し、対応していく



かわら い だいすけ 河原井 大介 議員



地震直後の本庁舎

**河原井** 城里町地域防災計画（1796ページ）があるが、実効性と総括は。  
**町長** 情報発信手段に障害が発生し、町民に対する情報提供が迅速に出来なかったことが、今回の反省点である。今後、防災計画を見直し、対応していく。

**河原井** 防災計画の見直しをするためにも、震災時の様々な状況を住民の方々に教えていただくように「地域の住民アンケート」を実施すべきと考えるが。  
**総務課長** 今後、検討していく。

**河原井** 防災力向上の為の事業例えば9月1日（防災の日）に避難訓練を行わなかったのはなぜか。  
**総務課長** 通常の職務に追われていて避難訓練が出来なかった。



対策本部前の給水作業

**河原井** 災害時の情報伝達手段としてアマチュア無線の愛好会や猟友会との協力体制は必要だと思いが。  
**総務課長** 検討してみたい。

**河原井** 当然、城里町としては、地域の医療機関と今後の災害対応策について打ち合わせ、会議等を行っていると、会議の中での意見等を伺いたい。

**総務課長** 医療機関とは、特に打ち合わせは行っていない。

**地場産業育成と町づくりについて（ジョブカフェ設置とタウンマネジメント）**

**河原井** 町の復興としての町づくりのビジョンと町長の政治的な思いもしくは、個人的な見解を伺いたい。

**町長** 活性化に向けた支援を検討していく。ご意見等があればいただきたい。

**河原井** どのように  
**町長** 現在解体設計が完了し、今後本庁舎の解体工事を優先的に進めていく。庁舎建設検討委員会を組織し、基本構想をとりまとめていく。早急に庁舎を建設する。

地域医療を担うのか。又、今後の明確な課題整理はなされているのか。  
**町長** 現在、国民健康保険運営協議会に諮問をし、検討協議をしていただいている。僻地医療の拠点（七会地区）である。そしてまた、過疎債が使える有利な時期である。

**新庁舎建設について**